

奈良県立大学の在学生の皆さんへ

奈良県立大学

### 新型コロナウイルス感染防止に関する注意喚起

新型コロナウイルスの感染防止、感染拡大防止については、これまでも注意喚起を行ってきたところですが、先月末以降、変異株により急速な感染拡大が進んでおり、25日には近隣の大阪府、兵庫県、京都府に対して、3度目の緊急事態宣言が出されました。

奈良県内の感染状況も予断を許さない状況であり、本学学生においてもこれまで複数人の新型コロナウイルス感染が確認されています。

今週から始まるゴールデンウィークにおける皆さんの行動が、今後の感染拡大の動向を左右します。

自分や家族の身を守るためにも、感染拡大を防ぐためにも、不要不急の外出自粛など、居住している地域の要請に十分留意した行動をとるとともに、昨日発出された「奈良県緊急対処措置」で示された下記「効果的な感染防止策」を、一人ひとりが徹底するようお願いいたします。

なお、少しでも感染等に見られる自覚症状がある場合は、検査受診を行ってください。

#### 記

1. 感染防止のために、それぞれがリスク軽減の行動をとる。
  - ・感染リスクは、「場所」ではなく、「行動」で変わります。
  - ・ふだん同居していない人とマスクをはずした状態での対面は、徹底的に避けましょう。
2. 無症状で人に感染させないよう、感染経路を遮断する。
  - ・「マイクロ飛沫（エアロゾル）感染」は、換気で防ぐ
  - ・「飛沫感染」は、マスク、距離（1～2m）、アクリル板で防ぐ
  - ・「接触感染」は、手指の消毒で防ぐ
3. 家庭内での感染に注意する。
  - ・家族に発熱やかぜ症状がある場合は、家の中でもマスクを着けましょう。
4. 親しい仲間うちでも注意する。
  - ・ついついマスクを外して対面になってしまう場面がありますが、親しい仲間うちでも、対面になるときにはマスクを着けましょう。
5. 大阪など、感染者が多い地域では特に注意する。
  - ・レストランで違うテーブルのグループから感染した事例もあり、感染リスクの高い地域での飲食は避けましょう。
6. 連休は、県内（地域）で家族と過ごす。
  - ・感染が拡大している地域との不要不急の往来を控えましょう。

『効果的な感染防止策』（奈良県立医大 笠原感染症センター長による指導）